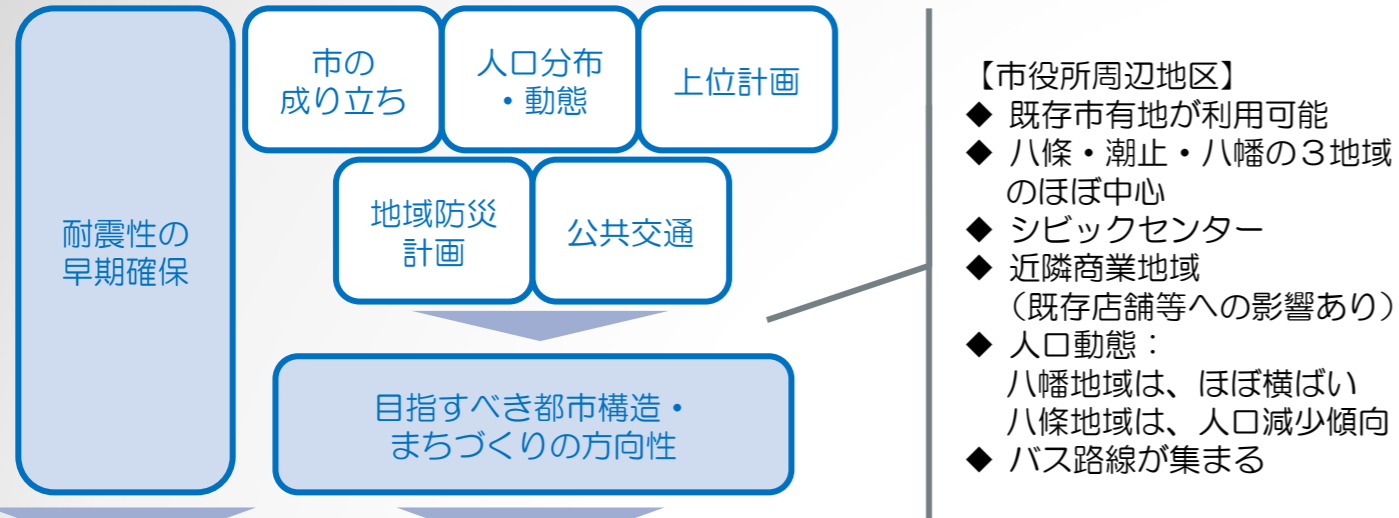


建設場所

耐震性の早期確保、まちづくり等の観点から、候補地を次のとおりとします。



現庁舎敷地を中心としたエリアが新庁舎の候補地として、現時点では望ましい

概ねの規模及び事業費

〔庁舎規模算定の3つの考え方〕

- ①国土交通省の新営一般庁舎面積算定基準 ②総務省の地方債同意等基準 ③他自治体の事例

算定結果から、

- ・概ねの規模：庁舎単体として延床面積11,231～15,156㎡程度と想定
- ・概ねの事業費：近年の建設需要や工事費の高騰、他自治体の事例から、51億円～69億円程度と想定

事業手法

従来型の市直営・分離発注手法と官民連携手法のメリット・デメリットの両面から検討し、最適な手法を選択します。

事業スケジュール

従来方式である「設計・施工・維持管理分離発注方式」を例にすると、
 平成30年度：基本計画策定
 平成31年度：基本設計
 平成32年度：実施設計
 平成33・34年度：建設工事
 平成35年度以降：移転及び供用開始（維持管理）

八潮市庁舎建設基本構想 概要版

経緯

◎ 庁舎を建て替えます！

現在の本庁舎棟及び議会棟は、昭和46年に建設されました。その後、人口増加等による行政事務の拡大に伴い、別館庁舎棟、議会棟、840情報資料コーナーの増築、電算棟、庁舎東側棟の新築を経て、現在に至っています。

東日本大震災を契機として、耐震診断を実施した結果、震度6、7の大震災が発生した場合、建物の倒壊又は崩壊の危険性が高いと判断されました。

このような状況の中、平成28年11月に「八潮市庁舎耐震化方針」として、耐震性確保・市民利便性向上・経済性の3つの観点から、「建替えにより耐震化を図ることとする」と決定し、庁舎建設への取組を始め、このたび「八潮市庁舎建設基本構想」（以下「基本構想」という。）を策定しました。

◎ 主な課題をまとめました！

耐震性	耐震性の確保、防災中枢拠点としての機能の確保など
市民サービス	窓口サービスの集約、市民活動スペース・授乳室の整備など
高齢者・障がい者への対応	高齢者・障がい者へのバリアフリー対応など
建物・設備	建物・建築設備の老朽化対応など
執務空間	執務空間・会議室・倉庫・収納スペースの整備など
環境への対応	省エネルギー設備や新エネルギー機器の導入
関係改正法令への適合	関係改正法令に基づく整備

考え方

最優先としての取組

新庁舎の整備は、「八潮市庁舎耐震化方針」に基づき、建替えにより耐震化を図るとともに、「八潮市公共施設マネジメントアクションプラン」では、市民の安全・安心の確保と利便性向上の観点から、最優先の取組として位置付けられています。

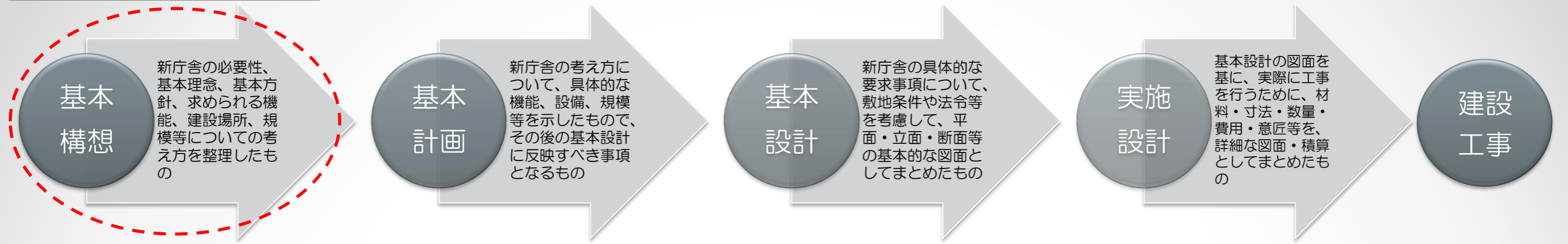
まちづくりの考え方等に基づく新庁舎整備

基本構想を検討していく上で重要となるまちづくりの考え方は、第5次八潮市総合計画及び都市計画マスタープランに基づいています。また、新庁舎の整備の進め方は、八潮市公共施設マネジメント基本計画に基づきます。

基本構想での検討事項

基本理念、基本方針をはじめ基本的な考え方は、「市庁舎耐震化調査業務報告書」（平成26年11月）の情報を参考とし、ワークショップや市民アンケート調査の結果を踏まえ、論点を整理し検討しました。

庁舎建設までの流れ



基本理念及び基本方針

基本理念
「共生・協働」・「安全・安心」をまちづくりの基本とし、
「住みやすさナンバー1のまち八潮」を実現するための拠点とする。

基本方針Ⅰ 「市民の利便性が高く、共生・協働の場となる庁舎」

- ・市民サービスにおける機能性、効率性の高い庁舎
- ・ユニバーサルデザインに対応し、来庁者が安心して利用できる庁舎
- ・市民が集い、共に活動できる場としての庁舎

基本方針Ⅱ 「まちづくりや災害時の拠点となる、安全・安心な庁舎」

- ・防災拠点にふさわしい庁舎
- ・多機能で、みんなの集いや交流の場となる庁舎
- ・地震、水害などの災害に強い庁舎

基本方針Ⅲ 「機能的で働きやすく、環境にやさしい庁舎」

- ・効率が良い動線確保した庁舎
- ・再生可能エネルギーの利用など環境負荷に配慮した庁舎
- ・自然環境を活かし、省エネルギーを実現する庁舎

基本方針Ⅳ 「将来の変化に柔軟に対応できる庁舎」

- ・効率的・経済的な庁舎
- ・高度情報化や多様なニーズなどに柔軟に対応できる庁舎

基本方針Ⅴ 「八潮らしさが感じられる庁舎」

- ・八潮らしいデザイン性・シンボル性など、魅力のある庁舎

求められる機能

- ①市民サービス機能**
来庁者等の利便性・効率性を高める窓口体制や安全・安心に利用できる庁舎機能等を検討します。
- ②共生・協働機能**
市民同士の交流の場、集いの場の整備や市の魅力など情報発信の場の整備を図ります。
- ③防災拠点機能**
防災中枢拠点とするために、各種機能の強化や災害対策本部としての防災情報ネットワーク機能を強化します。
- ④行政執務機能**
効率的かつ円滑な事務処理への対応や良好な執務環境の維持等について検討します。
- ⑤議会機能**
議会機能が十分に発揮できる環境の整備を図ります。
- ⑥環境に配慮した機能**
省資源・省エネルギー施設・設備の導入の検討や良好な景観形成を目指します。
- ⑦その他機能**
市のイメージ・魅力の向上を図るための取組を推進します。

複合化・集約化を検討する機能及び利便機能を含む民間施設については、今後の基本計画において検討します。